





実務トレーニング年間スケジュール [2018年5月～2019年3月]



お客様向けに会計/税務や人事/給与業務の知識を習得いただけるよう、スーパーストリーム社主催の実務トレーニングを実施しております。公認会計士や税理士、社会保険労務士など、外部の専門講師を招いて実務や法改正対応等に役立つポイントを分かりやすく的確に指導いたします。

開催月	タイトル	概要	時間 受講料金
6月 	法人税の基礎知識	法人税は、会社の経理実務において欠かせない知識であり、法人税を知ること、会計と税務の違いを明確にすることができ、会計をより深く知るきっかけにもなります。このトレーニングでは、まず法人税の根本となる考え方を理解してもらいます。その上で、グループ企業にとって知っておくべき法人税の知識も解説していきます。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
7月 	改正電子帳簿保存法の概要・実務対応とスキャナ保存を活用した経理業務の効率化	電子帳簿保存法に従って紙文書の電子データ化を進めれば、企業は保管コストを大幅に削減できるとともに、データの活用によって経理業務を飛躍的に効率化する可能性があります。本セミナーでは、文書の電子データ保存を進める際の要件やプロジェクトを進める場合の留意点について説明します。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
8月 	経理部門の「働き方改革」の進め方ー業務の効率化と高付加価値化を達成するためのヒントー	今話題の「働き方改革」への対応が経理部門にも求められていますが、現実には、正確化と早期化のプレッシャーの下労働時間を削減することは容易ではありません。そこで、どのような視点で何を見直せばいいのかを、事業会社の経理部門で残業削減に長年取り組んできた「実務家会計士」が解説します。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
8月 	年平均による社会保険月額変更の実務	健康保険・厚生年金保険における標準報酬の随時改定（月額変更）について、新たに年平均による保険者算定が2018年10月から導入されますが、その仕組みは複雑になっております。本トレーニングでは要件の判定基準や実務手続きにつき、当局のQ&Aを引用しながら、年平均による随時改定の要件や実務手続きについて具体的に解説します。	1.5時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
9月 	固定資産の会計税務の基礎知識	固定資産の取扱いは、取得価額の決定、耐用年数の策定、償却方法の選定など多くの論点が存在します。このトレーニングでは、固定資産に関して、税務の取り扱いを中心に取得時、保有時、除売却時の確認する点と一連の流れに沿って解説します。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
10月 	2018年度年末調整の実務のポイント	年末調整計算の基礎をしっかりと学んでいただき、情報収集の手法や従業員の方からの質問対応、翌年1月に税務署へ提出する法定調書合計表の作成ポイントまで、ケーススタディを行いながら、実際の実務に役立つ情報をご紹介します。また、平成30年以降の配偶者控除・配偶者特別控除の改正もおさらいしつつ、その実務対応についても解説します。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
10月 	新消費税に向け基礎知識の再確認	ちょうど1年後、消費税の税率が5年ぶりに引き上げられます。それと同時にいよいよ軽減税率も始まります。税率が初めて複数存在することになります。経理実務においては、消費税の課非判定だけでなく、どちらの税率になるのかの判断も必要になり、複雑さが増します。何度も引上げ延長された消費税、取扱いはすでに出ていますが、このタイミングで改めて解説するようにします。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
11月 	経理業務に活用する管理会計ー月次決算分析と部門別会計を中心にー	管理会計の範囲がとても広いものの、実務で一般に取り組みされている分野は限られています。その代表例が月次決算分析と部門別会計であり、経理担当者にとっても身近なものです。そこで、管理会計の視点や手法を活かして、月次決算分析と部門別会計に取り組みためのポイントを「実務家会計士」が解説します。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
12月 	新収益認識基準の概要と設例を用いた検討	2018年3月30日に収益認識に関する新基準が公表されました。（2021年4月1日から始まる事業年度から適用）新しい基準に基づいて収益を認識すると、どのような検討が必要になるのか、自社の売上計上は影響を受けることになるのか、について公開された適用指針の設例をもとに検討します。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料

開催月	タイトル	概要	時間 受講料金
1月 	働き方改革関連法の最新動向と実務対応	2018年通常国会での法案成立に向け大詰めを迎え、大企業においては早ければ2019年4月から残業法規制の適用を受けることになります。本セミナーでは、一部施行を目前に最新の政省令や通達をもとに改正労働基準法及び同一労働同一賃金法制への実務対応を解説します。 ※本トレーニングは2018年4月上旬時点での情報をもとに作成しており、法案審議状況によっては変更となる場合があります。	2時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料
2月 	交際費と隣接経費の判断ポイント	経理処理を行っているとその支出が、交際費なのかそれとも隣接費用なのか疑問が生じることがあります。判断のポイントは、支出の目的、相手先、内容等をよく吟味した上で行うこととなります。今一度、隣接経費との違いなどを考慮して解説します。また、交際費に関する税務調査の指摘事項なども確認していくことにします。	3時間 ¥15,000- SSUG会員 : 無料 NX認定技術者 : 無料



会計・税務



人事・給与

- ・詳細および最新情報は弊社ホームページをご確認ください。
<http://www.superstream.co.jp/kk/training/index.html>
- ・受講料金は、税抜き金額となります。
- ・SSUG会員は各回人数無制限で無料で受講できます。(SSUG会員特典)
- ・NX認定技術者は実務トレーニングのすべてのコースを無料で受講できます。(NX認定技術者特典)
- ・開催日程、内容等は予定です。やむを得ない事情により告知せずに変更する場合がございますので、予めご了承ください。

■ 講師/ご協力会社ご紹介

[アクタスグループ]

アクタスは、税理士、公認会計士、社会保険労務士など約120名で構成する会計事務所グループです。

オフィスは、東京の赤坂・荒川・立川および大阪の計4拠点。

経営コンサルを提供する「アクタスマネジメントサービス」を中核に、決算申告・連結納税・国際税務などの税務コンサルを提供する「アクタス税理士法人」、社会保険労務士業務を提供する「アクタス社会保険労務士法人」、システム導入・業務改善を支援する「アクタスITソリューションズ」の4つの組織が有機的に連携し、ワンストップサービスを提供しています。

URL/<http://www.actus.co.jp/>

[コントロールソリューションズ株式会社]

代表取締役社長 公認会計士/公認システム監査人 佐々野未知氏

上智大学経済学部卒業後、大原簿記学校講師、青山監査法人勤務を経て、1998年KPMGニューヨーク事務所に入所。2002年以降はKPMG東京事務所（現：あずさ監査法人）にて外資系企業の法定監査、GAAPコンパリエンス、SOX法対応支援業務を担当する。

退所後は経営コンサルタントとして、内部統制の構築に携わるとともに、近年は国際会計基準の導入に関しても、多数の企業の指導に関わる。きめ細かく丁寧な解説と実践的な指導を心がけている。

【著書】「フローチャート式ですぐに使える内部統制の入門と実践」

「内部統制の評価・活用ノウハウ ムリ・ムダ・ムラをなくして IFRSs、ERMへ展開」(いずれも中央経済社)、他。

URL/ <http://www.c-solutions.jp/>

[株式会社ラウレア]

代表取締役 公認会計士 労働女性協会認定講師 飯塚 幸子氏

立教大学理学部卒業後、大手化学メーカーに就職。一念発起して公認会計士を目指し1年で退社。1994年、公認会計士試験2次試験合格後、大手監査法人にて監査に従事する傍ら、大原簿記学校会計士課簿記講師として勤務。

2000年、連結会計システム「Divasystem」の製造元である株式会社ディーバに入社、初期メンバーとして活躍。延べ300社以上の上場会社の連結決算システム導入に従事。

2012年、株式会社ラウレアを設立。連結決算オンサイト支援、連結決算業務改善、を行う傍ら、数多くのセミナーもこなす。

数少ない独立系連結決算支援コンサルタントとして活躍中。

URL/<http://laulea.co.jp/>

[管理会計ラボ]

代表 公認会計士 梅澤真由美氏

2002年、監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）入所後、小売業、ITベンチャー、外資系企業など20社近くの法定監査や上場支援に当たる。2007年より日本マクドナルド(株)およびウォルト・ディズニー・ジャパン(株)の事業会社2社にて経理・予算管理・経営企画など経営財務分野の幅広い業務に従事。現在は、数少ない管理会計専門の公認会計士として、雑誌や書籍の執筆、セミナー講師、コンサルティングを行なう。通算10年の事業会社経験から得た「現場感ある生きた会計」がモットー。制度会計と連動した管理会計の仕組みづくり、経営者と社内現業部門による管理会計の活用などが得意。オーストラリアボンド大学ビジネススクール修了 (MBA)